

Y.M.C.A. HALL KYOTO

SUTERDAY, 28TH OCTOBER

AT

6 P.M.

GRAND VIOLIN

CONCERT

BY

MISS KATHLEEN PARLOW

WORLD'S GREATEST WOMAN

VIOLINIST

AT THE PIANO

MR. THEODORE FLINT

PROGRAMME.

1. Concert in E-minor Mendelssohn,
Allegro Appassionata,
Andante,
Finale, Allegro Vivace.
2. (a) Romance Beethoven,
(b) Rondo Mozart,
(c) Theme and Variation Tartini.

INTERVALE.

3. (a) Indian Lament Dvorak,
(b) Hungarian Dance Brahms-Joachim,
(c) La Gitana Kreidler,
(d) Moto Perpetuo Bridge.
4. (a) Nocturne Chopin,
(b) Tigeunerweisen Sarasate.

At the Piano :

Mr. THEODORE FLINT.



ニッポノ専属
藝術家
カスパーロー
ル

十月廿八日午後六時開會 於京都三條青年會館

世界第一の女流ヴァイオリニスト

カスリーン、パーロウ女史大演奏會

『プログラム』



主催 株式會社 日本蓄音器商會

女流提琴家

パーロウ女史に就て

山田耕作氏談

モード、パウエル逝て後の女流提琴家としてはカスリーン、パーロウ女史を挙げねばならぬ。パウエル女史は興行師を夫に持つて居た爲めに實際の技倆以上に彼女の聲名は宣傳せられて居る傾がないでもなかつたが……。

現在に於て女流提琴家として獨特の境地にある、カスリーン、パーロウ女史の特徴は華やかに弾くミシヤ、エルマン氏とヴァイオリンの狂ひ獅子なりと稱されて居る、荒削りな力強いトーション、ザイデル氏との中間を行くのがパーロウ女史ではあるまいかと思ひます。

彼女の容貌は澄んだ理智の眼光と透徹した理解力の持主でありまして演奏の態度のうちにも豪放大膽な點が御座います。

其の音量の大きい事、音色の豊かな事、其の用法の豪膽な事には驚歎せざるを得ません、女性的特徴の繊細な點よりも寧ろ熱情的な、沈痛的な響きがあるやうに覺えます。

エルマンを聴きチンバリストを敬し更に亦ピアストロに酔はされた吾々の傾聴に價する立派なものである事を斷言します。女史の藝術を永久に記録するため、ニッポノホンがレコードに收められたことは音楽向上のために頗る快心に堪へぬ次第である、女史去つて後も其偉大な藝術に接することの出来るのは音楽愛好家のために大なる幸福と云うべきである。

Prog-621
[1922]

演奏曲目

- | | | |
|----|------------------------------------|--------------|
| 一、 | コンセルト、短は調 | メンテルスグリーン作曲 |
| | アレグロ・アバシヨナータ、アングダンテ、終曲、アレグロ・ヴィバーチエ | |
| 二、 | (イ) ローマンス | ベートーヴェン作曲 |
| | (ロ) ロンド | モツァルト作曲 |
| | (ハ) 主題及ビ替手曲 | タルティーニ作曲 |
| | 休息 | |
| 三、 | (イ) 印度人の悲哀 | ドボルジャツク作曲 |
| | (ロ) 匈牙利舞曲 | ブラームス・ヨアヒム作曲 |
| | (ハ) ラ・ギタナ | クライスラー作曲 |
| | (ニ) モト・ペルペトウオ | ブリッヂ作曲 |
| 四、 | (イ) 夜の曲 | シヨパン作曲 |
| | (ロ) チゴイネルワイゼン | サラサーテ作曲 |

ピアノ伴奏・セオドル・フリント氏